



平成27年の新年を迎えて

出雲市長 長岡秀人

新年、明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、平成27年の新春をおだやかに迎えのことと存じます。

本年3月には、平成17年3月の合併により出雲市が誕生してから10年の節目を迎えます。これまで新出雲市の発展にご尽力いただいた皆さまに心から感謝申しあげます。

さて、昨年の出雲大社権宮司 千家国麿さまと高円宮家の典子さまのご結婚は、「縁結びのまち」を標榜する出雲で結ばれた良縁として、慶びにたえないところudur。「縁結びのまち出雲」の知名度がますます高まり、特に女性観光客の増加は著しいものがあります。引き続き、本市の好感度、イメージを向上させるシティセールス事業に取り組み、出雲の魅力を全国へ発信してまいります。

一方で、全国的に人口減少をめぐる議論が盛んになっており、人口減少対策は、各自治体が、危機感を持って取り組みなければならぬ喫緊の課題です。本市でも、人口減少に歯止めをかけ、定住人口17万人台を維持するために、雇用創出、結婚対策、子育て支援など、住む人が「げんき、やさしさ」を感じられる施策を進め、市内外の方から住みたいまちとして選ばれる出雲市をめざしてまいります。

昨年、多くの子どもたちが全国レベルのスポーツや音楽の大会などで、目覚ましい活躍を見せてくれました。子どもたちが、夢と希望を持って暮らせるよう、健全な出雲市財政を取り戻し、次世代に高負担を強いることなく、将来にわたって安定した公共サービスを提供していくため、引き続き

行財政改革の推進を図ってまいります。平成27年は未年です。群れをなす羊は、家族の安泰を示し、いつまでも平和に暮らすことを意味しています。希望ある未来に向け、市民の皆さまの力を結集し、全国に誇れる「げんき、やさしさ、しあわせあふれる 縁結びのまち出雲」の実現をめざし邁進してまいります。

結びに、新しい年が皆さまにとりまして、健やかで実りの多い年でありますようご祈念申しあげ、新年のごあいさつといたします。

